

02

みんな“と”つくる 鳥取県立美術館の 活動通信

たより

2025
3/29〔土〕
晴れ
☀



美術館の開館記念パレードを開催！倉吉銀座商店街から鳥取県立美術館までの約1.2kmを、屋台パレードを先頭に鳥取県内全域から集まった伝統芸能や民芸の祭りを堪能してください。

毎日アートを楽しめる プログラムがあるって本当？

なつやすみスペシャル とタイムズ
「水木しげるの妖怪 百鬼夜行展
～お化けたちはこうして生まれた～」

とたよりPick Up!／県美に来たら **にこ** もぜひ！／表紙の一枚

夏休みは鳥取県美に妖怪が大集合！

毎日美術館を楽しめるプログラムも

TOTAYORI 02 発行日:2025年5月27日 発行:鳥取県立美術館 〒682-0816 鳥取県倉吉市駄縫寺町2-3-12 TEL:0858-24-5442(代表)
編集:アレクシオン&編集:多田智美・鈴木理子・堀田りん【MUESUM】アートアレクシオン&デザイン:三宅航太郎【MAA】・加藤 一ノ介:吉崎のこ

今号の「と」
表紙撮影:藤田和俊
尾崎信一郎(鳥取県立美術館館長)

鳥取県立美術館
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM OF ART

表紙の一枚

鳥取県立美術館 3月のできごと
**2日間の開館記念イベントが
盛大に開催されました！**

3/28(金)には記念式典、内覧会、美術館建築のシンポジウムを実施。29(土)には、『パレード オン パレード』をはじめ、約100店舗が出店するアート&クラフトマーケット、アーティストをゲストに迎えたトークセッション、県内各地の団体が出演する野外音楽祭を開催。約15,000人以上が参加して美術館の開館を祝う、賑やかな2日間となりました。



パレードでは、ワークショップでつくった『POP音頭』を飛び入りの参加者と一緒に踊りました！



美術家の森村泰昌さん、美術家・舞台演出家のやなぎみわさんをゲストに招いたトーク



野外音楽祭では、県内各地の25団体とスペシャルゲストによるパフォーマンスが披露されました



開館初日の3/30(日)は約3,500人の方々にご来館いただき、館内はにぎやかになりました！

撮影:藤田和俊(1枚目) / カヤノユウイチ(2-4枚目)

Pick Up!

詳細情報は
こちら！▶



ショップ カフェ

01 鑑賞の後は、ミュージアム — ショップでお買い物！

当館コレクションのアンディ・ウォーホル《ブリロ・ボックス》をモチーフにしたキャンディ缶、シンボルマークの「T」をあしらったトートバッグやスケッチブック、シンボルマークの6色＋鳥取県を表す6色からなるクーピーなど、個性豊かなオリジナルグッズをご用意しています。コレクション関連グッズや企画展限定グッズもお見逃しなく！



「まつばかに」や「しろうさぎ」などの鳥取ゆかりの色が、クーピーに！



県内の障がいのある作家×デザイナーによる山陰ご当地フロントプロジェクトなども

02 お腹が空いたら、 — カフェ「GARDEN」へ！ ガーデン

目の前に史跡大御堂廃寺跡歴史公園の芝生が広がる開放的なカフェには、鳥取県産の食材をふんだんに使った多彩なメニューが目白押しです。注文を受けてから焼き上げるこだわりのホットサンドは、チーズがとろけるやみつきになる味。朝9時の美術館オープンに合わせたモーニングから、ランチ・喫茶まで、時間帯に応じたメニューを提供しているので、いつでも気軽にご利用ください！



モーニングセットや朝カフェで、朝からゆったり美術館タイムをスタート♪



ホットサンドをはじめ、週替わり弁当やケーキなどもテイクアウトできます！

案内人

展示企画担当

平尾智

spot.1

Sho-fuku-ji / Sakaiminato

県美に来たら、

正福寺

もぜひ！

水木しげるさんを目に見えないものたちの不思議な世界へと導いた『六道絵 地獄極楽絵』に出会える、故郷・境港の寺院。水木少年はこの絵に強い衝撃を受け、何度も訪れたそう。企画展の鑑賞とあわせ、水木さんの妖怪人生の原点となる場所もぜひチェックしてみてください。

access | 〒684-0041 鳥取県境港市中野町5016 美術館から車で90分
※法要などで見学できない日があります

©水木プロダクション「のんのばあとオレ」より



ひらく

鳥取県立美術館では、

毎日アートを楽しめる プログラムがあるって本当？

美術館をもっと身近に、アートをより深く楽しみたい！という声にお応えし、
アートを「ひらく」「ふかめる」さまざまなプログラムが盛りだくさん！

ふかめる



作品鑑賞以外でも美術館を楽しみたい人には・・・

夜の美術館をめぐるプログラムや、
音楽でコレクション展示を味わう企画も！



教育普及担当
藤木美里

あまり美術館へ行ったことがないから不安……という方も
ぜひ遊びにきてください！ ちょっとお出掛けの気分でお
越しいただけるプログラムをご用意しています。ミュージ
アム・ピクニックは、思い出づくりにもおすすめです！

おすすめプログラム

ミュージアム・ピクニック♪

7/20(日)のピクニックは、暗闇を照らすラン
タンをつけて、夜の美術館をお散歩！

コレクション展プレイリスト

会期中のコレクション展示から音楽プレ
イリストをつくって公開中です。

子どもと一緒に美術館に行きたい人には・・・

気軽に参加できる体験から、お話ししながら
じっくり鑑賞できるお子さま連れ優先dayなども！



教育普及担当
杉浦允子

小さなお子さまとアートを身近に楽しんでもらえるよう、さ
まざまな企画を実施しています。絵本の読み聞かせやワーク
ショップ、展示室での鑑賞などを一緒に楽しみながら、お子
さまとの大切な時間をぜひ美術館でお過ごしください！

おすすめプログラム

いっしょにみてみて水曜日

水曜午前はお子さま連れの方優先。ぜひ感じ
たことをお話ししながらご鑑賞ください。

えっほん！はじまるよー

キッズスペースにてTMOA+さんによる絵本
の読み聞かせを月に1回開催中です。

ひろまでアート！

ちょっとしたワークショップを、毎日ひろま
で楽しめます。(内容は1～2ヶ月ごとに更新)

ひらいてみるみるコレクション

月1回開催。ワークショップとコレクション展
鑑賞のプログラムです。

アートについて話したい！聞いてもらいたい！
スタジオ1が「A.L.L.」の拠点！
いつでもご相談ください。



教育普及担当
佐藤真菜

アートを通じた学びの研究室「Art Learning Lab.(ア
ート・ラーニング・ラボ)＝A.L.L.(オール)」子どもたちをは
じめとするすべての人にアートを身近に感じて楽しんでい
ただくために、みなさまと対話しながら活動しています。

おすすめプログラム

カフェ A.L.L. で井戸端会議

お茶を飲みながら一息ついて、気ままにおしゃべりしませんか？



作家や作品のことについて知りたい人には・・・
ギャラリートークや講演会・
シンポジウムなどを実施しています！



学芸担当
友岡真秀

企画展を深掘りする機会として、専門家を招いた講演会や作
家・作品のエッセンスを体感できるワークショップを開催。コ
レクションギャラリーでは展示替えのたびに、学芸員による
ギャラリートークを行います。ぜひお気軽にご参加ください！

おすすめプログラム

コレクション展 ギャラリートーク

コレクションギャラリーで開催中の展覧会では、担当学芸員による作家・作品解説を実施。

『水木しげるの妖怪 百鬼夜行展』関連企画

7/18(金)ギャラリートーク付先行特別鑑賞会

7/26(土)講演会「妖怪から紐解く山陰 ～水木しげると小泉八雲のまなざしから～」

学校や福祉施設、地域団体の
活動等で、美術館を活用したい人には・・・

ニーズに応じて、
多様な「アートを通じた学び」をサポート！



教育普及担当
山本亮

学校や公民館、各施設などの担当の方と相談しながら、館
内外での特別鑑賞会やワークショップ、レクチャーなども
行います。また、スタッフが出張しアートに触れる機会をつ
くる事業も展開しています。

おすすめプログラム

MUSEUM START BUS

県内すべての小学校・義務教育学校・特別支
援学校小学部の4年生を美術館へ招待。子ど
もたちが充実した時間を過ごせるよう、ス
タッフやボランティア組織TMOA+(ティーモア
プラス)のファシリテーターが案内役となり、
対話をしながら鑑賞活動を行います。



ほかにも……

A.L.L.presents「あーとのとびらをひらく」展覧会シリーズ」
の展覧会開催／学校連携サポート／鑑賞プログラムの企画
／館内外でのワークショップの実施／不定期に発行する
「A.L.L.通信」による発信など



A.L.L.に関する情報は
こちらから！



各プログラムの
詳細情報や申し込みは
こちらから！

